

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

### 3月定例会

3月9日(木)午後6時より、当所にて、会員12名、オブザーバー3名、和光大学学生13名、合計28名の参加を得て開催した。

今回は、和光大学経済経営学部 小林猛久ゼミナールの2名の学生方により、「和光大学産学連携事例報告～農業の6次産業化支援を通じた人材育成の試み～」と題し、発表が行われた。



発表風景

「6次産業化」とは、農林漁業の1次産業(生産)に加え、2次産業(加工)、3次産業(販売)を一体的に展開することで新たな付加価値を生み出し、農林漁業者等の所得向上や地域雇用の創出を図る取り組みである。発表者は、大学のある麻生区岡上という地域の中で、農業の衰退という面に着目し、農業の6次産業化に取り組んだ。地元で栽培されている特長のある万福寺人参を栽培から収穫まで

行い、地元の洋菓子店とタイアップしケーキを作成、イベントや大学生協で販売した。またビール会社と協力し、地元の果実や野菜を活用した発泡酒を作った。実際に、作物の生産、加工、商品化、販売までを体験したからこそ語れる、有意義な内容であった。発表後の質疑応答も活発に行われた。

その後場所を移し懇親会を行い、終始和やかな雰囲気ですべて親睦を深めた。

### 3月分科会

3月2日(木)午後6時30分より、「株式会社 工苑」会議室にて、会員7名、和光大学生3名の参加を得て開催した。

今回は「6軸モーションベースとは」というテーマで、株式会社 工苑にて6軸モーションベースの試乗会を行った。海上の波の動揺を吸収するために作られた6軸モーションベースに実際乗って操作し、揺れを吸収する技術を体験した。

懇親会では、6軸の今後の新しい使い道などについて意見を交わした。



6軸モーションベース試乗

加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191